



ユーザーズガイド

Gateway 光学ドライブ



Gateway.

外付け光学ドライブの使用

- 各部の説明
- ドライブの接続
- ドライブの使用
- CD または DVD のセット
- ソフトウェアのインストール

各部の説明

正面



取り出しボタン 強制取り出し用ホール

コンポーネント	説明
取り出しボタン	このボタンを押すと、ディスクトレイが開きます。
強制取り出し用ホール	取り出しボタンを押してもディスクトレイが開かない場合は、引き伸ばしたペーパークリップを強制取り出し用ホールに挿し込んで、手動でディスクを取り出します。

右側面



電源コネクタ

コンポーネント	説明
電源コネクタ	このコネクタに AC アダプタ (オプション) のケーブルを接続します。

背面



コンポーネント	説明
USB ポート	このポートに USB ケーブルを接続します。

ドライブの接続



ドライブを接続するには：

- 1 AC アダプタ（オプション）のケーブルの一方の端をドライブの電源コネクタに接続し、もう一方の端を電源コンセントに接続します。



2 ドライブに USB ケーブルを接続します。



3 USB ケーブルをノートブック PC の空いている USB ポートに接続します。

ノートブック PC にドライブをはじめて接続すると、Windows XP により適切なドライバがインストールされます。



ドライブの使用

ドライブを使って、プログラムのインストール、オーディオ CD や DVD の再生、データへのアクセス、音楽やデータを CD-R または CD-RW ディスクに記録、ビデオやデータを DVD-R、DVD+R、DVD-RW、DVD+RW、DVD+R (DL 対応)、DVD-RAM などのメディアに記録することができます。

DVD+R DL 対応ドライブのダブルレイヤー機能を使用するには、ダブルレイヤー、DL、片面二層と記された記録メディアを使用してください。他の記録メディアを使用すると、2 倍の記憶容量は得られません。

CD または DVD のセット

▶ **CD または DVD をセットするには：**

- 1 CDまたはDVDドライブの取り出しボタンを押します。トレイが少し開いたら、ディスクトレイを引いて完全に開きます。
- 2 ラベル面を上に向けてディスクをセットし、カチッと音がするまでディスクトレイを押します。
- 3 ディスクトレイを完全に閉じます。

重要

片面ディスクをトレイにセットする場合は、ラベル面を上にしてください。ディスクが両面再生できる場合は、再生したい面を上に向けます。



ソフトウェアのインストール

DVDの再生とディスク作成プログラムのインストールディスクが付属している場合があります。ノートブックPCにこのようなプログラムがインストールされていない場合、ディスクからインストールすることができます。

▶ **ソフトウェアをインストールするには：**

- 光学ドライブにプログラムディスクを挿入します。プログラムが自動的にインストールされます。



安全上の重要なご注意

⚠ 警告

けがをした
り Gateway 光学
ドライブを破損
しないように
するため、必
ずここに記
載された指
示に従って
ください。

Gateway 光学ドライブは、情報技術装置の安全性に関する最新基準に適合するように設計・検査されています。ただし、本製品を安全にご利用いただくために、本製品および説明書に記載された安全性に関する指示に従うことは大切です。

光学ドライブのセットアップ

- 本製品をご利用になる前に、本製品や説明書に記載されたすべての指示をお読みになり実行してください。今後のご利用に備えて、安全性や操作上の説明書はすべて保存しておいてください。
- 水や熱源(ヒーターなど)の近くで本製品を使用しないでください。
- 安定した作業面で本製品をセットアップしてください。
- 本製品の作動には、定格ラベルに記載された電源タイプのみを使用してください。
- 本製品に延長コードを使用する場合、延長コードに接続している製品の電流定格の合計が延長コードの電流定格を超えないようにしてください。

使用時の注意

- 電源コードを踏んだり、コードの上にものを置かないようにしてください。
- 本製品に液体をこぼさないでください。そのための最善策は、本製品の周辺で飲食しないようにすることです。
- 次のような場合には、壁のコンセントから本製品を外し、資格を持つ担当者に修理を依頼してください。
 - 電源コードやプラグが破損した場合
 - 本製品に液体をこぼした場合
 - 操作上の指示に従っているのに、本製品が適切に動作しない場合
 - 本製品を落としたり、外装ケースが破損した場合
 - 本製品のパフォーマンスが変わる場合

交換部品とアクセサリ

交換部品とアクセサリは、Gateway が推奨するもののみを使用してください。

規制適合宣言

United States of America

Caution

Changes or modifications not expressly approved by Gateway could void the FCC compliance and negate your authority to operate the disc drive.

Unintentional emitter per FCC Part 15

This device has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio or television reception. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause interference to radio and television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna
- Increase the separation between the equipment and receiver
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Compliance Accessories: The accessories associated with this disc drive are: AC adapter and USB cable. These accessories are required to be used in order to ensure compliance with FCC rules.

Canada

Unintentional emitter per ICES-003

This digital apparatus does not exceed the Class B limits for radio noise emissions from digital apparatus as set out in the radio interference regulations of Industry Canada.

Le présent appareil numérique n'émet pas de bruits radioélectriques dépassant les limites applicables aux appareils numériques de Classe B prescrites dans le règlement sur le brouillage radioélectrique édicté par Industrie Canada.

Canada Radio Frequency Interference Requirements

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003, Issue 2, and RSS-210, Issue 4 (Dec. 2000).

To prevent radio interference to the licensed service, this device is intended to be operated indoors and away from windows to provide maximum shielding. Equipment (or its transmit antenna) that is installed outdoors is subject to licensing.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003, No. 2, et CNR-210, No. 4 (Dec. 2000).

Pour empêcher que cet appareil cause du brouillage au service faisant l'objet d'une licence, il doit être utilisé à l'intérieur et devrait être placé loin des fenêtres afin de fournir un écran de blindage maximal. Si le matériel (ou son antenne d'émission) est installé à l'extérieur, il doit faire l'objet d'une licence.

European Union Notice

Products with the CE Marking comply with the EMC Directive (89/336/EEC) and the Low Voltage Directive (73/23/EEC) issued by the Commission of the European Community and if this product has telecommunication functionality, the R&TTE Directive (1999/5/EC).

Compliance with these directives implies conformity to the following European Norms (in parentheses are the equivalent international standards and regulations):

- EN55022 (CISPR 22) Electromagnetic Interference
- EN55024 (IEC61000-4-2,3,4,5,6,8,11) Electromagnetic Immunity
- EN61000-3-2 (IEC61000-3-2)-Power Line Harmonics
- EN61000-3-3 (IEC61000-3-3)-Power Line Flicker
- EN60950 (IEC60950) Product Safety

CE Caution: Due to the fact that the frequencies used by 802.11b wireless LAN devices may not yet be harmonized in all countries, 802.11b products are designed for use only in specific countries or regions, and are not allowed to be operated in countries or regions other than those of designated use. As a user of these products, you are responsible for ensuring that the products are used only in the countries or regions for which they were intended and for verifying that they are configured with the correct selection of frequency and channel for the country or region of use. And deviation from permissible settings and restrictions in the country or region of use could be an infringement of local law and may be punished as such.

日本

本装置は、第二種情報装置（住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置）で住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しております。

しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に、近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。本書の説明にしたがって正しい取り扱いをしてください。

環境について

ご購入いただいた本製品には、製造過程で使用された抽出天然資源が含まれています。また、環境や人間の健康に有害な物質が含まれている場合があります。

有害物質を環境に放出するのを防ぎ、天然資源を最大限に活用するために、「耐用年数を経た」製品の大部分を責任もって再生し再使用できる方法を以下に示します。

電気・電子機器廃棄物リサイクル指令(通常WEEEとして知られる)製品は、絶対に公営ゴミ処理場(家庭ごみ収集)に捨てないでください。本製品に付いている「ゴミ箱にバツ印」ラベルは、「耐用年数を経た」製品の正しい廃棄を促進するものです。



ガラス、プラスチック、ある種の化学化合物などは、非常に回収、再生、再使用がしやすい物質です。以下の簡単な処置を行うだけで、環境保護の一端を担うことができます。

- 電気・電子機器が使えなくなった時は、リサイクルできるように市町村、または地域のゴミ収集事務所に「返し」ます。
- 場合によっては、「耐用年数を経た」製品を新しいGateway機器購入の割引として「下取り」に出すことができます。お客様の地域でこのプログラムが実施されているかどうかはGatewayにお問い合わせください。
- 「耐用年数を経た」製品の再生、再使用、下取りに関して、さらに援助が必要な場合は、製品のユーザーズガイドに記載された顧客サポートまでお電話ください。お客様の尽力に喜んでお力添えいたします。

最後に、上記以外にも、本製品の省エネルギー機能を理解して活用し(該当する場合)、本製品配送時の梱包の内装や外装(搬送容器を含めて)をリサイクルし、使用済みバッテリーの正しい廃棄やリサイクルを行うなど、環境保護に努められるようお願いいたします。

お客様のご協力により、電気・電子機器生産に必要なとされる天然資源の量を削減し、「耐用年数を経た」製品の廃棄のために使用する埋め立て地を最小限にとどめることができます。有害の可能性のある物質を環境に放出するのを防ぎ、正しく廃棄処理することにより、私たちの生活の質を一般的に高めることも可能になります。

お知らせ

Copyright © 2006 Gateway, Inc.
All Rights Reserved
7565 Irvine Center Drive
Irvine, CA 92618 USA

著作権について

本書の著作権は Gateway に帰属します。本書の一部または全部を Gateway からの書面による事前の許可なく複製(コピー)または伝送することは禁止されています。

本書には正確な情報を記載するように努めています。本書の内容は定期的に変更され、これらの変更は最新版に組み込まれます。Gateway は本書に記載の製品を随時改善または変更する場合があります。Gateway では継続的にシステム改善を行っているため、本書に記載された情報の誤記に対する責任を負いません。最新製品の情報については、弊社の Web サイト (jp.gateway.com) をご覧ください。本書の誤植や制作上の誤記から生じる直接的、間接的、特殊的、懲罰的、偶発的、必然的な損害が発生した場合、Gateway は一切の責任を負いません。かかる損害の可能性について知らされている場合も同様です。

継続的な製品開発のために、Gateway は通告または義務なく、本書および記載の製品を随時改善する権利を有します。

商標について

Gateway と Black-and-White Spot Design は、米国およびその他の国における Gateway, Inc の商標または登録商標です。SpotShop、Spotshop.com、および Your:Ware は、Gateway, Inc の商標です。Intel、Intel Inside ロゴ、および Pentium は、Intel Corporation の登録商標で、MMX は Intel Corporation の商標です。Microsoft、MS、MS-DOS、および Windows は、Microsoft Corporation の商標または登録商標です。本書に記載されたその他の製品名は、製品の識別目的のみに使用されています。そういった製品名は各社の商標または登録商標である場合があります。

